



筑紫

Vol.82

(公財)福岡県国際交流センターの最新の移住事業をお伝えします

<編集兼発行人>

公益財団法人福岡県国際交流センター

事務局長 渡辺 文

<発行日>平成30年1月

<所在地>福岡市中央区天神1丁目1番1号

アクロス福岡8階

新理事長就任のごあいさつ

新年明けましておめでとうございます。

本年も、皆様にとりまして、輝かしい一年になりますことをお祈りいたします。

昨年11月1日、福岡県国際交流センターの理事長に就任いたしました、(株)九電工代表取締役会長の藤永憲一でございます。私は長く電気事業に携わりながら、国際交流についても関わってまいりました。

本県が、国際社会の中で、海外との交流を積極的に行うにあたり、海外県人会は、福岡県とそれぞれの国、地域をつなぐ架け橋として貴重な財産と考えております。

今後とも、当財団への変わらぬお引き立てを、よろしくお願ひいたします。

福岡県国際交流センター 理事長
藤永 憲一



グローバルステージ FUKUOKA～世界で活躍する福岡県人～セミナー開催



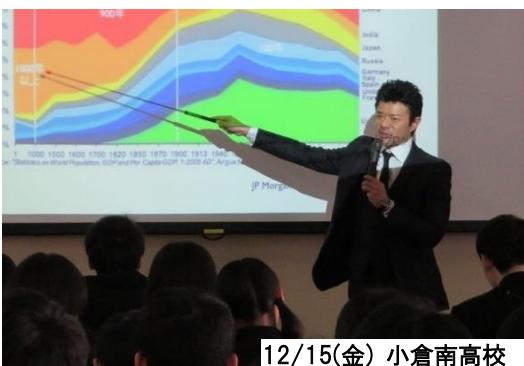
12/14(木) 福岡大学

海外にある福岡県人会とのネットワークを活用して、世界で活躍する福岡県出身者を講師としてお迎えし、本県の若者のグローバル化を図るため、様々なテーマによるセミナーを始めて、今年で4年目になりました。

今年度第1回目は、上海福岡県人会の古閑涼二氏(UTS JAPAN 代表取締役)にお越しいただき、県内の高校生や大学生を前に、ご自身が海外に関心を持ち留学されたきっかけや、大学卒業後、海外の企業で働き、その後、起業されるようになったエピソードに加え、若いうちに留学など海外に出ることの意義や素晴らしさ、そして学生時代の今だからこそやっておくべきことなど、学生たちに熱く語られました。

講演中、学生の皆さんには、講師からの質問に答えたり、メモをとったりしながら、終始、熱心に耳を傾けていました。今回の講演をとおし、講師の魂のこもったメッセージを多くの福岡の若者たちがしっかりと感じとり、今後、世界に広く目を向けて、大きく羽ばたいていってほしいものです。

◆第二回目のお知らせ◆ 台湾福岡県人会 吉岡桃太郎氏(作家)
1月 17 日(水) 玄界高校／1月 18 日(木) 三池高校



福岡県移住者子弟留学生が日本文化を体験

11月11日(土)、福岡市内日本庭園茶会館で、福岡県移住者子弟留学生の着物着付と茶道体験が行われました。留学生たちに、1年間の留学期間中に、学業だけではなく、様々な日本文化も学んでほしいという思いから、海外移住家族会主催で、毎年開催しています。

留学生たちは「まゆの会*」にて、数多くの着物から好みのものを選び、着付けしていただきました。そして、参加してくださった皆さんに、感謝の気持ちを込めて、自分たちで点てたお茶を味わっていただきました。

*まゆの会…着付け教室や着物等のレンタルを行っており、留学生等に着物を身近に感じてもらうために、着物を通した国際交流活動も行っている団体。

